

令和 3 年度 多職種連携研修計画（案）

（1）相互理解の促進

①医療関係者向け研修

形態：動画研修

日時：令和 3 年 4 月講師依頼，5 月原稿作成，6 月撮影・動画作成
7 月案内・公開

対象者：医療関係者 *介護関係者にも案内配布する

テーマ

（案 1）薬剤師（無菌調剤室の有無など，訪問時にどのような事を行っているのか）

（案 2）介護サービスについて：定期巡回，小規模多機能，看護小規模多機能，
訪問介護，地域密着型

（*前回候補：介護施設について，種別と受け入れ条件，医療従事者の有無等）

講師：未定

②介護関係者向け研修

形態：動画研修

日時：令和 3 年 5 月講師依頼，6 月原稿作成，7 月撮影・動画作成
8 月案内・公開

対象者：介護関係者 *医療関係者にも案内配布する

テーマ

（案 1）医療に関するの情報：症状から何が考えられるか，

どこを観察して，伝えてほしいか

（発熱・心不全・むくみ・肺炎など）

（案 2）かかりつけ医の役割（事例をまじえてもらう）

（*前回候補：函館市の医療と介護の現状と今後の課題 事例等）

講師：未定

③オープンカンファレンス

新型コロナウイルスの感染状況をみて，検討

④意見交換会

各関係者団体へ連絡・確認：6 月に確認書類 配布

*医療・介護各関係団体窓口一覧の内容変更の有無
一覧の活用の有無

団体の追加推薦の有無

研修情報提供の協力依頼

（2）連携強化

①看取り

・大規模研修会

日時：令和 3 年 10 月 16 日（土）14 時～17 時

場所：国際ホテル

テーマ（令和 2 年度協議した内容を令和 3 年度開催予定）

在宅・施設・病院それぞれの多職種によるACPの在り方

*内容→多職種とどの様に連携しているかの取り組み報告

看取り場面だけでなく、揺れる気持ちや状態変化に応じて、多職種が連携することで、うまくいった事例や困難を乗り越えた事例など

講師：未定

形態：シンポジウム・グループワーク

代替案：テーマを動画に変更、グループワーク中止

・施設看取りへの支援

各関係者団体との共催にて、開催を予定

施設訪問にて好取り組み施設を選定、事例報告形式にて開催

*新型コロナウイルスの状況及び他の研修開催状況を見ながら検討

・在宅看取りへの支援

令和元年 10～11月 在宅看取りアンケート実施

令和2年 10月 在宅看取りアンケート分析

事業所訪問にて好取り組み施設を選定、事例報告形式にて開催

*新型コロナウイルスの状況及び他の研修開催状況を見ながら検討

②入退院支援

『はこだて入退院支援連携ガイド』活用促進研修会（退院支援分科会主催）

『入退院支援連携強化研修会』（情報共有ツール作業部会主催）

*新型コロナウイルスの感染状況をもて、各部会・分科会にて検討

③急変時対応（急変時対応分科会実務者会議主催）

『急変時対応研修会』パネルディスカッション 300名程度

*6～7月頃 開催を検討

（3）多職種連携の専門性の向上

①函館市における多職種連携への理解の促進

・出張講座メニューの追加・更新及び各関係団体へ周知・案内の継続

（4）人材育成

①センター主催研修会への見学参加

・市内の医療系・福祉系の教育機関に研修案内・出前講座を継続する

・出前講座メニューの追加・更新及び各教育機関への周知・案内の継続